

未来に向かって 一人ひとりが輝く北っ子!

1年間 ありがとうございます。

今年度の行事も、卒業式と修了式を残すのみとなりました。保護者の皆様、地域ボランティアをはじめとする地域の皆様、本年度、様々にお世話になり、ありがとうございました。

4月の始業式で初めて校歌を聞いた時、私たちを明るく照らすような曲調と歌詞に心を揺さぶられ、一度聴いただけなのに自分も口ずさみたくなりました。



6年生を送る会

北小学校校歌

作詞 臼井 芳郎 作曲 玉澤脩三郎

- | | | |
|---|---|-------------------------------------|
| 一 | 天に花咲き
日高見の国
豊かな幸の
僕らは強い
きたえ錬ります | 地に実る
古里の
世をうけて
朝日の子
松風に |
| 二 | にじは七色
花は七草
輝く世界
わたしは伸びる
学びの道を | 山の空
霧の原
尋ねつつ
希望の子
ひとすじに |
| 三 | みんな行こうよ
仲よし小よし
心に太陽
僕も私も
降っても照っても | 遠くとも
手をつなぎ
口に歌
光の子
朗らかに |

今、卒業式の練習で子ども達は毎日のように校歌を歌っています。6年生に校歌のどの文言が好きか、感想も含め尋ねてみました。

- ◆「天」というのは「想像」、「地」は「現実」と読み取れたから、空想で思ったことが現実で実ったという意味だと思う。
- ◆みんな豊かな幸世で幸せに育っている。
- ◆幸せな場所に世がさずかった幸せということだと思う。
- ◆「〇〇の子」が好き。(朝日・希望・光)
- ◆幸世の特徴を表している。
- ◆きれいな景色だなと思って気に入っている。
- ◆暗い世界ではなく、輝いた世界になってほしい。
- ◆未来がある。希望がある。そのために自分が伸びる。
- ◆成長し続けて希望を胸に学びの道を突き進んでいく。
- ◆一人では無理でもみんなとなら遠くまで行ける。
- ◆どんな子とも仲良しでいじめがない。
- ◆「大変でもがんばれ」と言われているみたいで、がんばろうと思える。
- ◆校歌は、幸世で育った子どものことやその特徴、そして未来ある子ども達を無限大に期待していることがわかりました。そしてみんなで仲良くする、いじめはしない、ずっと友達という願いがあると思いました。

～6年生のみなさん、いつまでもこの校歌とともに北小での思い出を大切にしてください～

第150回創立記念 オープンスクールのお知らせ

今年度、校舎改修によって延期しておりました150周年記念セレモニーを、5月25日(土)(第151回創立記念日)に行う予定です。そこで、北小(幸世小)の歴史を振り返る企画展を開催したいと考えています。

ご家庭に、昔を懐かしむお写真、展示物がありましたら、ぜひご協力をお願い致します。受付期間は、4月15日(月)～5月2日(木)とさせていただきます。よろしくお願ひします。